

令和8年度都立世田谷総合高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	言語感覚の向上・伝え合う力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・教科会での指導内容の確認共有 ・各科目での小テストの実施 ・計画的な班活動、発表活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字能力検定試験の校内実施 ・大学等の小論文コンクールへの参加 ・全員参加のビブリオバトルの実施
地理歴史	社会的な見方・考え方を働かせた活動	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒自ら課題に取り組み、解決に向けて行動する力を身に付けさせるため、年間を通して3回以上探究活動を実施する。 ・教科会等で、指導計画について各教員が情報を共有し、同じ科目を持つ教員同士は特に打ち合わせを頻繁に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員相互による授業参観を実施する。 ・教科内研修の実施と授業改善に向けた議論を行う。 ・一人一台端末を活かした発表や課題提出を生徒に行わせる。
公民	社会的な見方・考え方を働かせた活動	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒自ら課題に取り組み、解決に向けて行動する力を身に付けさせるため、年間を通して3回以上探究活動を実施する。 ・教科会等で、指導計画について各教員が情報を共有し、同じ科目を持つ教員同士は特に打ち合わせを頻繁に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員相互による授業参観を実施する。 ・教科内研修の実施と授業改善に向けた議論を行う。 ・一人一台端末を活かした発表や課題提出を生徒に行わせる。
数学	基礎基本となる「知識・技能」の習得の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な演習課題を課し、学校外での学習習慣の確立と反復演習による定着度向上 ・問題解決の過程の重要性を理解させるため、解き直しや教え合いの活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教科書やICT端末の活用による、生徒の基礎学習力向上と応用力の醸成
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら積極的に課題を見出し、探究活動に取り組み姿勢を育む教育計画の作成。 ・主体的に課題に取り組み、解決に向かう力を身に付けさせるため、年間をとおして3回以上実験、観察等を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科を越えた教員相互の授業参観の実施 ・授業の進行に合わせた実験、観察の工夫と実践 ・一人1台端末を活かした調査や実験データ整理の取り組み
保健体育	生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続すること	<ul style="list-style-type: none"> ・各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
芸術	豊かな感性の育成と基礎的な技能を身に付けさせる指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・講評会、文化祭等での作品展示にて他者の作品の主題・表現の鑑賞機会を設ける。自己・地域・社会について考えを深める課題設定・授業間の情報共有、課題把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・進学希望者に対する実技指導、ポートフォリオ制作指導・本校ならではの設備や専門性を生かした授業の実践
英語	各自の能力に応じた実用英語技能検定の取得	<ul style="list-style-type: none"> ・各Lessonの後の課末活動としての英検型ライティングやリテリングの実施 ・考査内での英検ライティングを出題 	<ul style="list-style-type: none"> ・準会場として実用英語検定の全員受験 ・長期休業中における英検対策講座の開講 ・二次面接対策の指導
家庭	生涯を見通し、生活課題を解決する力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・生活を意識した問いや、考えを共有する授業を実施する。 ・ホームプロジェクトを実施し、生活課題を見つけて改善するための実践を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生活の実現に向け、実践的な態度を養い、授業内や家庭での実習をする。 ・実践的な取り組みをグループで実施し、発表することで活動を共有する。
情報	日進月歩する情報社会について科学的に学び、活用する態度を身に付ける	<ul style="list-style-type: none"> ・最新の教材の研究と開発 ・0365の有効活用。(課題配信) 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門教科にて、自分にとっての必要な情報の収集とそれらの活用する能力。 ・情報を正しく発表、発信する能力。
工業	「ものづくり」を踏まえた学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の設計や機械の操作などの技能を学び、ものづくりの大切さ・喜びを味わい、技能の継承と発展を図る意欲的な態度を養う取り組み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータを活用し数値制御の基本を理解させ、CADやレーザー加工機などの技術を習得させる取り組み。
商業	基礎学力を定着させ、学んだことや経験を関連付けて課題を解決する力を身に付ける	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス社会の課題を発見する技術を学習する。 ・グループ(協働学習)による探究的な学習を実施する。 ・簿記(会計・原価計算)や販売士などの高度な資格取得を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世田谷区内にある企業を題材に実際のビジネスがどのように行われているのかを学ぶ。 ・企業における課題を発見・分析し、その解決策を考察・把握する。 ・発見した世田谷区内の課題を解決するビジネスプランを提案する。